

12月の予定

1	木	家庭学習推進旬間（～10日）
2	金	学校保健委員会
3	土	
4	日	
5	月	あんぜんデー
6	火	区連合音楽会（5）
7	水	
8	木	B時程
9	金	学校公開日 4時間授業（1～4）
10	土	学校公開日 おこづかい教室（2）家庭学習旬間終
11	日	
12	月	
13	火	学芸会リハーサル
14	水	4時間授業
15	木	B時程 学芸会（児童鑑賞日）
16	金	B時程 学芸会（保護者鑑賞日1日目）
17	土	B時程 学芸会（保護者鑑賞日2日目）
18	日	
19	月	振替休業日
20	火	4時間授業（1～3）5時間授業（4～6） 避難訓練 個人面談①
21	水	4時間授業 小中連携教育協議会
22	木	4時間授業（1～3）5時間授業（4～6） 個人面談②
23	金	冬前朝会 社会科見学（6） 4時間授業（1～3）5時間授業（4～5） 個人面談③
24	土	
25	日	
26	月	冬季休業日（始）
27	火	
28	水	教育活動休止日
29	木	
30	金	
31	土	

◎生活目標「仕事を熱心にしよう」

生活指導主任

学校では、どの子にも学級の係や当番の活動、委員会などの役割があります。その役割を、一人ひとりが責任をもって果たすことで、皆が気持ちよく学校生活を送ることができます。学芸会でも一人ひとりが役割を果たすことで、素敵な劇になっていきます。仕事を自主的に行い、最後まで責任をもって取り組むことやお互いを助け合うことを指導していきます。

気持ちよく新年を迎えるにあたって、年末の大掃除などは、子どもたちが家族のために仕事をするよい機会です。ぜひ、お手伝いのきっかけを作り、家族の一員として家族の仕事を担えるようにお声かけください。

家庭学習推進旬間

学力向上担当

第2回家庭学習推進旬間を実施します。各学年でテーマを決めて取り組みます。テーマは、学年便り等でお知らせします。前回同様、児童は、家庭学習カードに毎日記入します。第1回の家庭学習推進旬間での振り返りをもとにめあてを決めて取り組みます。ご協力をお願いいたします。

日時：12月1日（木）～10日（土）
（土曜授業日を含めた10日間）

冬季休業期間中の

「教育活動休止日」「教職員不在の日」

について

12月26日（月）～1月9日（月）の冬季休業中は教職員・施設管理員が勤務しない日があります。教職員・施設管理員が不在の場合は、学校内への立ち入りはできません。ご理解・ご協力をお願いいたします。

期間中に、連絡をとる必要がある場合は、次のところへご連絡ください。また、児童や同居ご家族が新型コロナウイルスに感染した場合やPCR検査を受けた場合は、学校の固定電話、または、070から始まる携帯電話にご連絡ください。

A) 教育活動休止日 12月29日～1月3日

学校への連絡…070-3245-1319（学校携帯電話）

070-3245-1169（学校携帯電話）

B) 教職員不在の日 12月28日、1月4～6日

学校の固定電話、または、携帯電話へご連絡ください。
施設管理員、校長、副校長がお受けします。

桃園第二小学校…03-3363-0661（学校固定電話）

070-3245-1319

070-3245-1169

※上記の番号につながらない場合があります。緊急を要する場合は、次のところへご連絡ください。

教育委員会事務局指導室… 03-3228-5589

中野区役所代表番号… 03-3389-1111

中野警察署… 03-5925-0110

子どものために 子どもとともに 地域とともに歩む桃園第二小学校



<桃二小ホームページ> <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>

<教育目標>

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子



～開校101周年～

令和4年11月30日（水）

No11.（12月号）

中野区立桃園第二小学校

校長 山崎 義弘

おまつりと読書と演劇と

校長 山崎 義弘

おまつり — 秋の地域行事の成功 おめでとうございます。

昭和地区まつりやふれあいコンサートと、夏の終わりから11月にかけて、地域の皆様による行事がたくさん行われました。コロナ禍であることは変わりませんが、科学と社会の進歩により、イベントが実施できるようになり、とてもうれしく思います。どの行事においても、地域の皆様が一致団結して協力され、大盛況だったと思います。成功おめでとうございます。

ふれあいコンサートでは、音楽隊と6年生が演奏を披露させていただきました。多くの方々に拍手をいただき、子どもたちは達成感を抱いたことと思います。子どもたちに発表の場をいただき、ありがとうございました。本校の音楽隊は、コロナ禍において、今年度ようやく本格的に活動を始めることができました。金管楽器の音を出すことに苦労しながらも、音楽隊の子どもたちは、毎朝早く登校して、練習を重ねています。朝、校内を巡視しているときに、練習へ向かう音楽隊の子どもたちとすれ違うと、どの子も意欲に満ち、目を輝かせています。より高いレベルを求めて、自主的に練習する子どもたちの姿に心を打たれています。毎朝音楽室から聞こえてくる音色が日に日によくなっていることに元気をもらいます。

同窓会の皆様にいただいたチューバを楽団の構成に入れるまでにまだ至っていませんが、担当の教員は、子どもたちの成長と技能の上達を踏まえ、子どもたちの体に無理のないよう指導を行っています。子どもたちの成長を期待し、今しばらくご容赦いただければと思います。



上 ふれあいコンサート
下 図書ボランティアの方々

読書 — もみじ読書月間へのご協力、ありがとうございました。

もみじ読書月間へのご協力をいただき、ありがとうございました。特に、図書ボランティアの皆様には、子どもたちに対し、パネルシアターを用いて楽しい読み聞かせをしていただきました。ボランティアの皆様のお読み聞かせやパネルの動きによって、子どもたちは物語の世界に引き込まれ、夢中になっていました。



音楽隊と5年生の演奏会

物語文にも、説明文にも、作者・筆者がその文章を書いたテーマや主張があることと思います。子どもたちにはぜひ、作者・筆者のテーマ・主張を読み取り、それに対する自分の考えをもってほしいと思っています。子どもたちが生きるこれからの時代は、書籍に加え、ラジオ・テレビ、インターネットのサイト、SNSなどの情報にあふれています。読書を重ね、書かれていることに対して、批判的な視点ももちながら読み、自分の考えをもつことは、これからの時代を生きる子どもたちにとって、とても重要な力になると思います。

演劇 — 子どもたちの表現を楽しみにしています。

今月は学芸会を行います。子どもたちが学習の成果をまとめ、自分たちで一から作り発表する学習発表会にもよさがあります。一方で、学芸会に向けて、すでに台本がある劇に取り組むことにも、高い教育的な価値があると考えています。

すでにある台本をもとに演じられる劇は、世の中に多くあります。そして、同じ劇でも、時が変わり、役者が変われば、別の劇のように魅力や面白さが変わります。同じ台本を読んでも、子どもによって感じ方、捉え方が異なるでしょう。もちろん、浅い読みで、曲解してはいけません。役を演じる際は、何度も何度も台本を読み、作者の言いたいことを理解したうえで、自分の解釈を含めた表現をすることになると思います。ここに、子どもたち一人ひとりによる演技の違いが生まれます。そこには、子どもたちの主体性と独自性が出ます。読んで、作品のテーマや作者の主張を理解し、自分の考えをもって、表現する。学芸会で演劇に取り組む価値はここにあると思います。

「演劇は、見えるものに出会い、それを通じて、見えるものの中に何があるかを感じることができる場所だ」と述べた演出家がいらっしゃるそうです。学芸会では、子どもたちが自分の解釈をもとに自分らしく表現することと思います。私は、子どもたちの演技を観ること、その演技・表現の中に、子どもたちの感性や頑張りを観ることが、とても楽しみです。皆様も、どうぞご期待ください。

各学年の見どころ

4年生

<オズのまほう使い> (プログラム No.7)

ある日、たつまきに巻き込まれオズの国に飛ばされた「ドロシー」と仲間たちが自分の「願い事」を叶えるために冒険する物語です。

「みんなが楽しいげきにしよう。」「全員で協力してつくろう。」「自分の役割をやりとげよう。」の3つの願いをもって準備を進めました。オーディションでみんな役を決め、練習し、衣装や小道具・背景も頑張って作りました。元気いっぱい

なセリフ、コミカルな動き、そして美しい歌声にご期待ください。



5年生

<エルコスの祈り> (プログラム No.5)

50年後の世界、2072年にユートピア学園があります。ここは、機械で子どもたちを教育している学園。厳格なる教育方針により、個性をもつことは、許されない。そんな学園に送られた、人間の心をもったロボット、エルコス。エルコスが、学園の子どもたちの心をほぐし、少しずつユートピア学園を変えていきます。本当に大切な物とは・・・。

「小学校生活最後の学芸会を協力して悔いなく笑顔で成し遂げよう」というめあてをみんなで立てました。登場人物の気持ちを考え、動きを工夫したり、アドバイスし合ったりし、自分たちで劇を創り上げてきました。また、ダンスや背景も自分たちで制作しました。様々な場面で活躍し、力を合わせて演じる姿をお楽しみください。



6年生

<人間になりたがった猫> (プログラム No.8)

「お願いします！この私を人間に変えてください。」人間になりたい猫のライオネルは、ダンスタンの森にいるステファヌスにお願いをしました。しかし、ステファヌスは、自分勝手にわがままな人間が大嫌い。しかし、ライオネルの思いに負け、2日間だけ人間に変えてやりました。人間になってブライトフォードの町へ行ったライオネルは、いじわるなスワガードに出会います。人間の嫌な部分をたくさん知ったライオネルは、それでも人間になりたいと言うのでしょうか・・・？

せりふを1つ1つ丁寧に読み取り、どんな思いなのか、どんな動きなのか自分たちで考えました。そして、「自分たちで創り上げる」をテーマに、61人が一丸となって取り組んできました。最高学年の全力の演技、ご期待ください！



1年生

<そんごく> (プログラム No.3)

500年前、悪さばかりしていたそんごく。お釈迦様に叱られて、岩に閉じ込められてしまいました。たまたま通りかかった三蔵法師に助けられ、天竺へ向かうことになります。天竺に向かう道中、猪八戒と沙悟浄という仲間に出会い助け合います。次々に現れる妖怪に立ち向かう一行は、無事天竺へ行くことができるのでしょうか。

たくさんの歌と共に劇が進んでいき、子どもたちはとても楽しそうです。元気いっぱい歌うコーラス隊もぜひ見てください。役に合わせた声色や振りを精一杯演じる姿がとても可愛らしいです。そんな1年生の「そんごく」をお楽しみください。



桃園第二小学校 協力 全力 助け合う ～思いを劇に輝け学芸会～

日時 令和4年 12月15日(木) 児童鑑賞日
12月16日(金) 保護者鑑賞日
12月17日(土) 保護者鑑賞日

場所 体育館

3年生

<夢どろぼう ウンパッパ> (プログラム No.4)

3年生は「夢どろぼう ウンパッパ」を演じます。人々の夢を盗んでいく、夢どろぼうウンパッパとその子分たち。ある町に夢を盗みに行こうと出かけたが、その町の人たちは、誰も夢を見ていません。楽しいことを独り占めする王様のせいで、その町の人々は夢を見なくなってしまったのです。町の人々の夢を取り戻すために、ウンパッパが奮闘するという劇です。

3年生一人ひとりが自分の役の特徴をとらえて、友達と呼吸を合わせながら、気持ちを一つにして演じます。個性輝く3年生の劇をお楽しみください。



2年生

<スイミー> (プログラム No.6)

「スイミー」は、前期に国語で学習したとき、子どもたちが大好きだったお話です。国語の学習でのペープサートの音読劇を生かし、今回は舞台上で元気いっぱいに表現しました。

広い海の中、小さな魚たちが平和に暮らしていましたが、あるとき恐ろしいマグロがやってきます。一人ぼっちになったスイミーは、どうなるのでしょうか。美しい海に、楽しい生き物たちがたくさん出てきてスイミーを励まします。キラキラと輝く海、未来への明るい希望、こぼれるような笑顔、子どもたちの元気いっぱいの、かわいい姿をどうぞご覧ください。



ももにのUD

学習に取り組む上で様々な「困り」を感じる子どもがいます。例えば、「音読する時につかえてしまう」「文章を読む時に文字や行を読み飛ばしてしまう」「ひらがな、カタカナ、漢字がなかなか覚えられない」「黒板の字を見てノートに書くのに時間がかかる」などです。様々な要因が考えられますが、視空間認知や眼球運動、目と手の協応がうまくできていない、といったことも考えられるといわれています。

このような困り感を解消するために、「ビジョントレーニング」という手立てが注目されています。特別支援教室「COSMOSルーム」では、子どもたちの実態に合わせて「ビジョントレーニング」の手法を取り入れて、指導に活かしています。その際、子どもたちの中には、視覚的な要素だけではなく、複合的な要因で学習に困難を感じることもありますので、実態を見極めて行っています。特別支援教室について関心をもたれた場合は、お気軽に担任または、特別支援教育コーディネーターにご相談ください。

特別支援教育コーディネーター